

もの忘れ外来の診察を希望される方

当日はなるべく家族や親類の方などご本人の日常生活をよく知る人が同伴してください。

認知症チェックシート

- 同じことを何度も言ったり、聞いたりするようになった
- 知っている人や物の名前が出てこなくなった
- 財布やメガネなど大切なものを置き忘れてたりなくしたりする
- 曜日や日付を何度も確認する
- 薬の飲み忘れが多くなった
- ささいなことで、怒りっぽくなった
- 趣味や好きなテレビ番組に興味がなくなった
- 身だしなみに気を付けなくなった
- 慣れた場所で道に迷った
- ひとりでいるのが不安で落ち着かなくなった
- 財布などを盗まれたというようになった
- テレビのリモコンや洗濯機などの操作がうまくできなくなった
- 外出など面倒になり家にいることが多くなった
- 鍋などを火にかけてまま忘れるようになった

該当する項目にチェック（✓）して、こちらを受診時にご持参いただくと診療がスムーズになります。物忘れが主たる症状ですが、日常生活にほとんど影響なく、認知症とは診断できない状態を軽度認知機能障害（MCI）と言います。この時期から専門医と連携して認知機能の低下に一定の歯止めを掛けることが大切です。認知症は早期診断・早期治療が大切です。気になる症状がございましたらお早めにご相談ください。